

美園中だより



さいたま市立美園中学校

Tel 048-878-0019

<http://misono-j.saitama-city.ed.jp/>

第7号 令和7年10月31日

学校教育目標

『知性・自律・健全』

～世界へ・未来へ～

☆知性「知を磨き」

☆自律「自らを律し」

☆健全「心身を鍛える」

充実した10月

校長 坂口 洋美

暑さがおさまったと思ったら、急激に寒くなり、一気に季節が進んでしまったような今日この頃です。学校の樹木も色づいてきて、秋の訪れを感じさせます。

10月は新人体育大会に始まり、中間テストや生徒会立会演説会等を挟み、つぼみの日に終わる、とても行事が盛りだくさんの忙しい月でした。その分、あっという間に感じる月でもありましたが、何度も押し寄せる感動の嵐に、気持ちも大忙しでした。

まずは、新人体育大会。団体戦を中心に試合を見て回りました。2年生を中心とした新チーム、新メンバーがこれまでの練習の成果を発揮することはもちろん、お互いに声を掛け合いながら築いてきたチームワークを土台にして、どのチームも善戦していました。不思議なもので、生徒たちはひと試合ごとどんどん強くなっていきます。試合特有の張りつめた空気の中、自分たちで考えてプレーし、声を掛け合いながら戦うことで力が一気に高まる感じを受けました。

そして、合唱コンクール。1学期に各クラスの曲が決まってから、本番に向けて練習してきました。特に10月に入ってからのはどの学年も熱を帯び、廊下や教室でパートごとに熱心に練習する姿が見られました。当日の実行委員の曲紹介にもあったように、練習は一筋縄ではいかなかったクラスも多く、どうすればより良い合唱になるか、みんなの心を一つにできるか、苦心しつつも工夫しながら練習を重ねていました。そうして迎えた本番は、どのクラスも息の合った素晴らしい合唱を響かせてくれました。生徒全員が「自分たちが満足する歌」という視点だけでなく、「聴く人に感動を与えられる歌」に仕上げるという視点を持って臨んでいました。その思いがピアノの旋律に乗って、聴く人の心に響いてきました。その中で、審査員の浦和大学 出口先生から、クラス合唱に輪をかけて学年合唱が素晴らしかった、学年合唱に輪をかけて全体合唱が素晴らしかったとお褒めの言葉をいただきました。私もまったく同じ思いです。また合唱祭や合唱コンクールはそうでなければいけないと思っています。全員で歌った校歌は息もそろい、響き渡る歌声は圧巻でした。振り返ると「忙しい10月」ではなく「充実していた10月」と言った方が、みんなの頑張りに見合う言葉ですね。

11月はいじめ撲滅強化月間です。行事で培った努力する心、仲間との団結力を心に留めて、忙しくても丁寧に生活し、友達に対する思いやりも一層深めて欲しいと思います。